



平成 29 年 2 月 13 日
国土交通省中部地方整備局
港湾空港部

地域の特産品「三州瓦」をリサイクル材料として 港湾工事における利活用を検証 ～第3回破碎瓦の港湾工事への利活用検討委員会を開催します～

中部地方整備局では、平成 27 年度より三州瓦の規格外品（破碎瓦）について港湾工事への利活用検討を行っており、今般、今年度 3 回目の委員会を 2 月 20 日（月）に開催します。

1. 内容

我が国の瓦の中でも最大の生産量を誇る三州瓦。その製造の過程で発生した規格外品の瓦（破碎瓦）について中部地方整備局港湾空港部では、平成 27 年度より港湾工事への利活用検討を行っています。今年度は、衣浦港に造成した実験施設による実証実験や室内試験を行い、港湾構造物の用途毎の適用性について検討しており、これまでに計 2 回の委員会を開催し、試験から得られた材料特性と港湾工事等への適用性の素案について有識者にご意見を頂きました。第 3 回委員会では、追加試験結果を踏まえた材料特性と破碎瓦の利活用技術資料案について報告を行う予定をしております。

2. 開催日時等

日 時 : 平成 29 年 2 月 20 日（月） 10:00～12:00
場 所 : 国土交通省 中部地方整備局 丸の内庁舎 第一会議室（1 階）
住 所 : 名古屋市中区丸の内二丁目 1 番 36 号 NUP・フジサワ丸の内ビル
委 員 : 別紙 1 参照

3. 取材等

委員会開催 10 分前から会場入口にて受付を行います。（別紙 2 参照）
一般公開は予定しておりません。

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、半田記者クラブ
碧南市政記者クラブ、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

5. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部
海洋環境・技術課 東野（ひがしの）、鈴木（すすき）
TEL : 052-209-6329 FAX : 052-209-6308



破砕瓦の港湾工事への利活用検討委員会

委員名簿

座長

前田 健一 名古屋工業大学大学院
社会工学専攻・高度防災工学センター 教授

委員

森河 由紀弘 名古屋工業大学大学院
社会工学専攻・高度防災工学センター 助教

水谷 崇亮 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 地盤研究領域 基礎工研究グループ長

行政関係者

西園 勝秀 国土交通省 港湾局 技術企画課 技術監理室 技術基準審査官

工藤 健一 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 港湾空港企画官

鈴木 信昭 国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所長

小椋 進 国土交通省 中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所長

オブザーバー

愛知県陶器瓦工業組合

(敬称略)



□受付場所

国土交通省 中部地方整備局 丸の内庁舎 第一会議室（1階）

住所：名古屋市中区丸の内二丁目1番36号 NUP・フジサワ丸の内ビル

電話：052-209-6329（海洋環境・技術課）

アクセス：地下鉄桜通線・鶴舞線「丸の内」駅で下車。1番出口を出て徒歩1分

